

授業タイトル：よりよい未来をアートで表現

達成が期待される SDGs（○をつけてください）



実施時間	2 時間／10 時間	対象学年	3 学年
単元名 (教科書会社等)	SDG s の視点を取り入れた探究学習 テーマ：未来を創造する力をつけよう		
<p>【SDG s の視点を入れた単元づくりについて】</p> <p>SDGs は国連が定めた 17 の目標であるが、身近なところから体験的に、楽しく学習することで、自分ごとに落とし込んでいきたい。今回のアート作品とは別に、「Hentona Photo Contests」という学校周辺の自然や歴史・文化などを写真で切り取って、メッセージを伝えるという授業も用意している。</p>			
時間	授業の流れ・内容(写真可)	ねらい	教材/教具/留意点
導入 (5 分)	<p>前時に学校周辺の海岸で拾ってきた漂流ゴミの中から、鮮やかな色や面白い形、特徴的な材質などを選び出し、これらを使ってアート作品の制作を開始する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>「メッセージを込めた作品を作ろう！」と呼びかける。</p> </div>	一度捨てられたゴミに新たな命を吹き込むことで、学習者の感性からゴミを「おもしろい物」や「美しい物」へ変身させ、環境問題等を提起させるオブジェ（作品）が生まれることを期待する。	生徒たちの発想を最大限に尊重し、細かい制約をしないよう留意する。
展開① (75 分)	作品製作に取り掛かる。様々な道具などが必要になるので、教師は作業を見守りながら、アドバイスを手助けを行う。	何かを参考にしたりせず、一人一人が持っている感性で独自性のある作品を制作してほしい。グループで制作する場合は、お互いの意見を尊重しながら、共同作業を行うことで協調性が育つと考える。	教具（グルーガン、接着剤、鋸、キリ、ペンキなど）
展開② (15 分)	作品に関するキャプション（説明文）を作成する。	自らの考えを他者に伝える力を身につける。	SDGs の何番を特に意識した作品であるかを明確に表示する。

まとめ (5分)	次の時間に製作物の展示と発表があることを伝える。不必要となったゴミなどはしっかりと分別して捨てるよう指示する。	実習を通してSDGsについて理解が深まったか。	単元やこの授業全体において、常にSDGsに立ち返り、まとめていく。
-------------	---	-------------------------	-----------------------------------

使用した教材